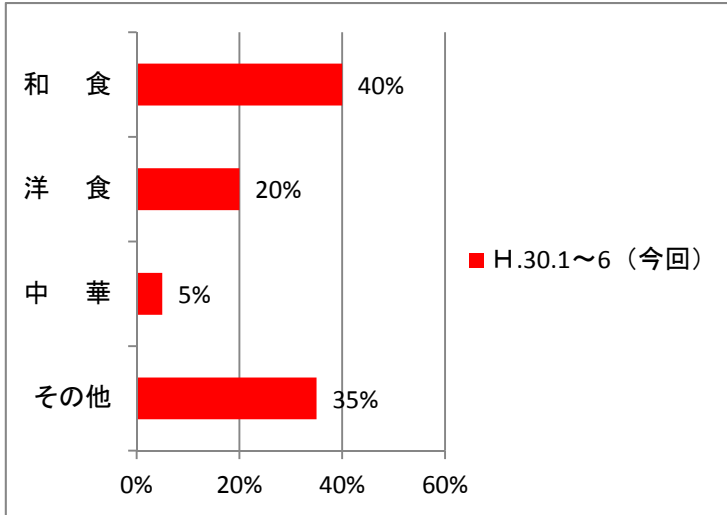


【平成30年7月実施 景況調査アンケート集計結果】

◆◆ 飲食業 ◆◆

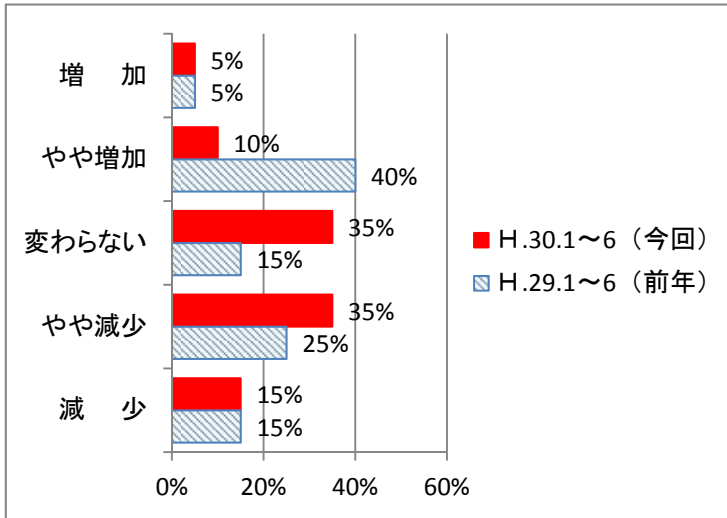
【分類別】



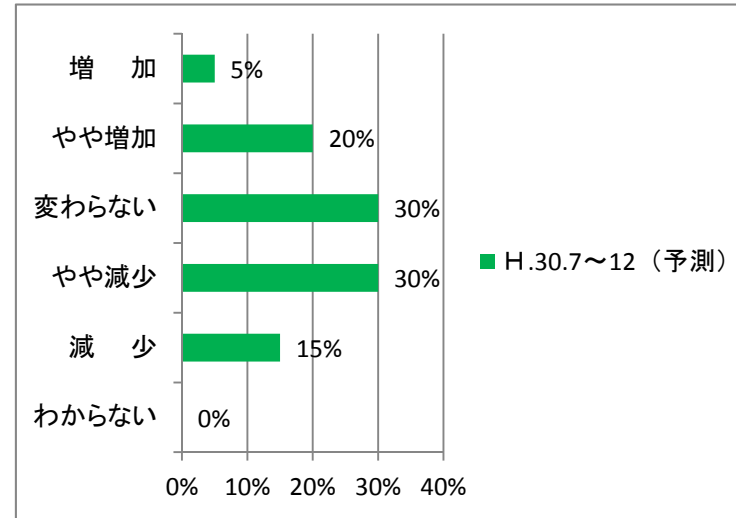
和食40%、洋食20%、中華5%、その他(喫茶店・スナック等)35%

【売上】

今回結果と前年結果



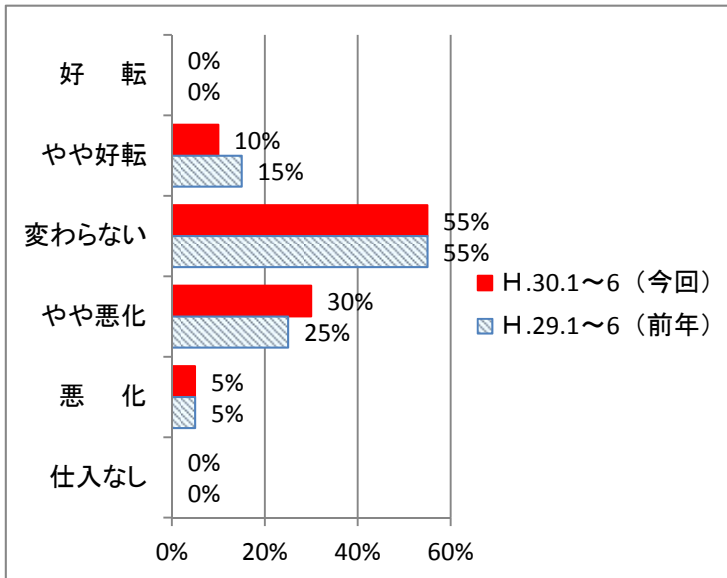
予測(平成30年7~12月)



前年より「やや増加」との回答が10%と大きく減り、「変わらない」と「やや減少」との回答が増えている。

【仕入】

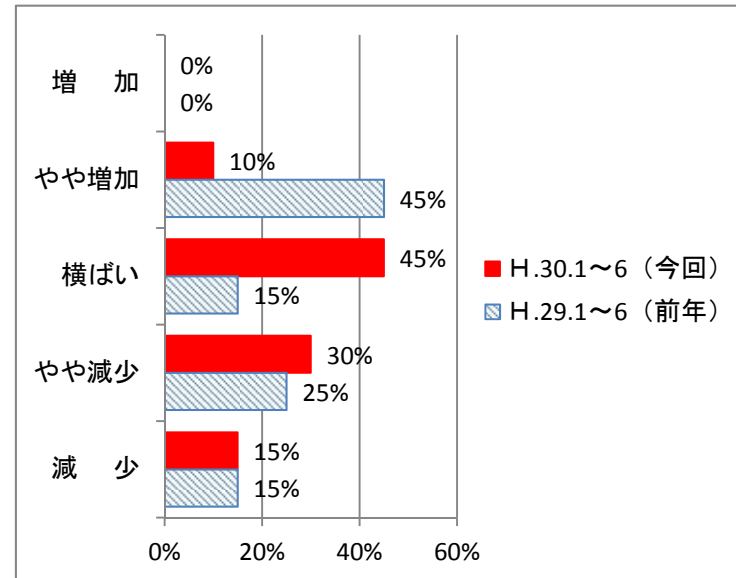
今回結果と前年結果の比較



前年と比べて大きな変化は見られないが、「やや悪化」が30%に増えている。

【利益】

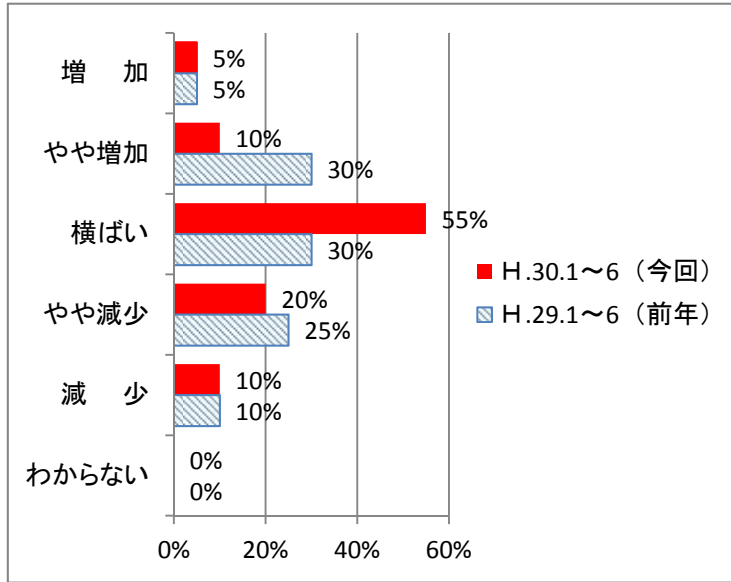
今回結果と前年結果の比較



「やや増加」が10%と前年の45%を大きく下回り、「横ばい」が前年の15%から45%に増えている。

【客数】

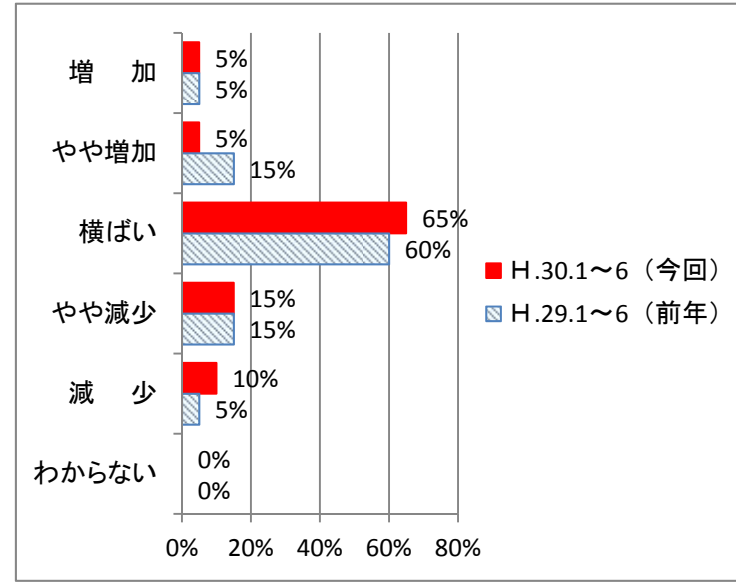
今回結果と前年結果の比較



「やや増加」が10%と前年の30%を大きく下回り、「横ばい」が55%に増えている。

【客単価】

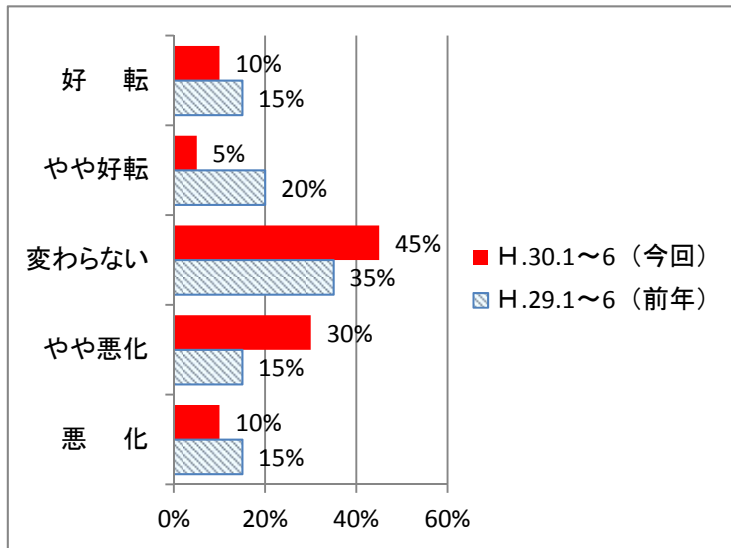
今回結果と前年結果の比較



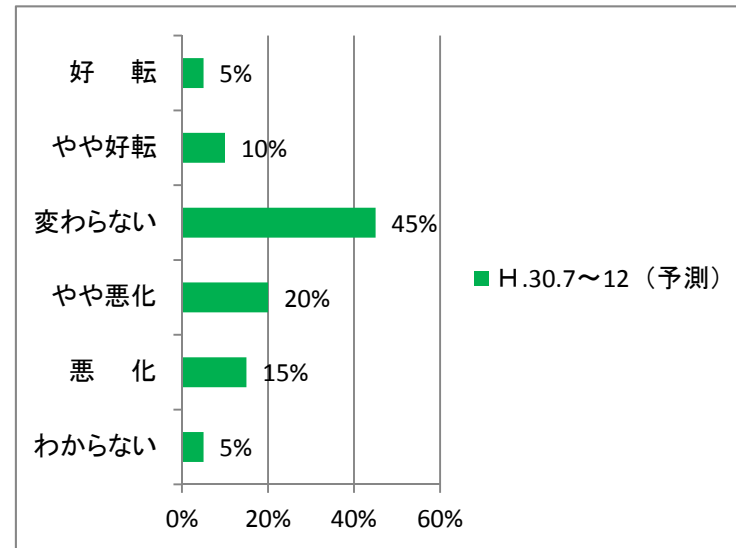
「やや増加」が前年の15%から5%に下がり、「減少」が5%から10%に増えている。

【資金繰り】

今回結果と前年結果の比較



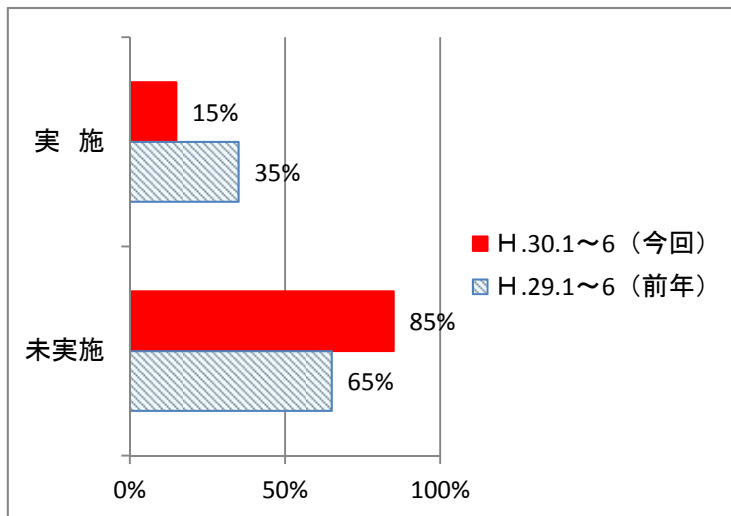
予測(平成30年7~12月)



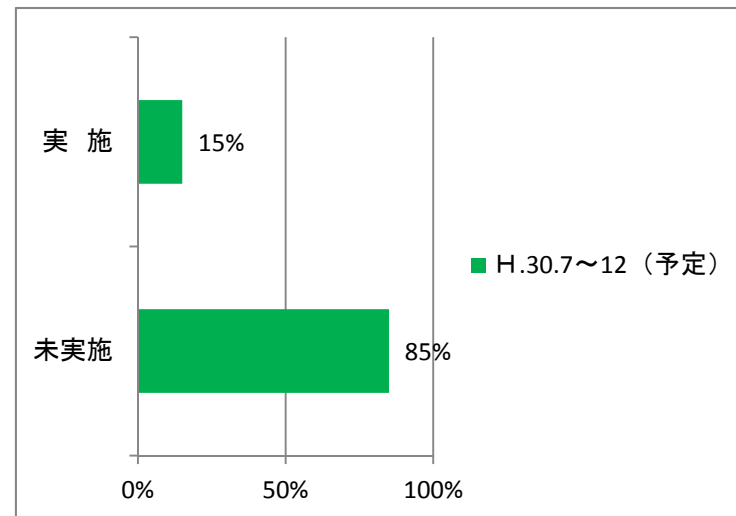
「好転」「やや好転」共に前年を下回り、「やや悪化」が15%から30%に増えている。

【設備投資】

今回結果と前年結果の比較



予定(平成30年7月~12月)

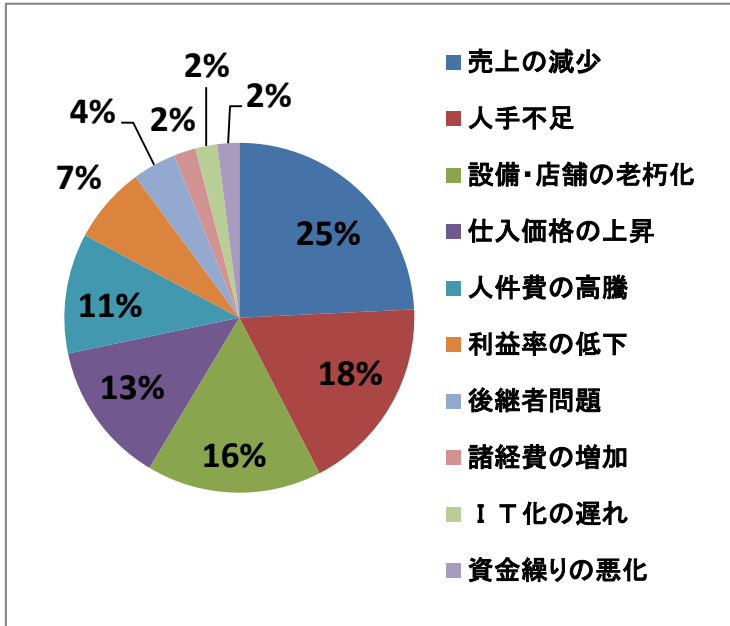
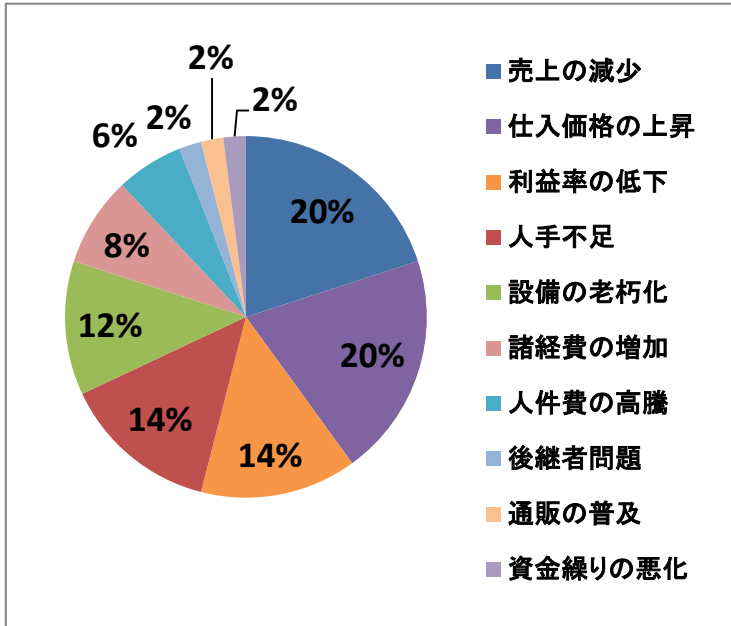


15%の事業所で設備投資を行っている。今後も15%の事業所が設備投資を予定している。

《 経営課題 》

今回(平成30年1~6月)

前年(平成29年1~6月)



売上の減少	仕入価格の上昇	利益率の低下	人手不足
20%	20%	14%	14%
設備の老朽化	諸経費の増加	人件費の高騰	後継者問題
12%	8%	6%	2%
通販の普及	資金繰りの悪化		
2%	2%		

売上の減少	人手不足	設備・店舗の老朽化	仕入価格の上昇
25%	18%	16%	13%
人件費の高騰	利益率の低下	後継者問題	諸経費の増加
11%	7%	4%	2%
IT化の遅れ	資金繰りの悪化		
2%	2%		

経営課題で一番多く挙げられたのが『売上の減少』と『仕入価格の上昇』で20%、次に『利益率の低下』と『人手不足』で14%という結果であった。